

R4 鳥取県 PTA 協議会 役員研修会(中部) 報告

第1分科会「子どもを守るためにできることは？」(加害者の立場を通して)

～わが子がいじめをしています…～

講師 鳥取県教育委員会 人権教育課社会教育担当係長 本庄 大志 氏

1 講師挨拶

いじめが行われているという内容だが、重くとらえずグループで楽しんで考えたり話し合ったりして欲しい。この研修では、参加・尊重・守備という流れで取り組んでいく。尊重→人によって考え方は様々。否定するのではなく受け入れながらみんなが同じように話ができるようにする。守備→ここで聞いたことはこの場だけで収める。外には漏らさない。

2 自己紹介 アドジャン

各グループでアドジャンの流れに沿ってテーマにあった話をしていく。(アイスブレイク)

3 事例シート「この子がね～」を使って話し合いをする

- ① 我が子がいじめの加害者だったら、保護者としてどんな行動をとるか考え、付箋に書く。→グループで話し合い。
- ② 付箋をグループで分け、誰に対しての「取るべき行動」なのかを矢印で示す。
- ③ 他のグループに出向き、良いと思った「取るべき行動」にシールを貼る。
- ④ 他のグループが貼ってもらったシールも参考にしながら、今回の事例で大切にしたいものを話し合い、まとめる。
- ⑤ 各グループで話し合った内容を発表する。
…夫婦間のコミュニケーション、親子間のコミュニケーション、いじめは絶対にダメであること、今回の失敗を無駄にしないこと、加害者・被害者のアフターケア、家族で抱え込まず相談すること等、様々な意見が発表されました。

4 まとめ

- ・ファシリテーターのまとめ。
- ・ふりかえりシートに記入。

令和4年度 県PTA役員研修会

令和4年6月11日(土) 伯耆しあわせの郷

第2分科会 [PTA活動]

新人役員さん向けワークショップ ～ピンチをチャンスに！こんなときどうする～

施策説明

鳥取県教育委員会事務局 中部教育局 徳永さん

- ・メディアとの付き合い方
- ・自転車事故とヘルメット着用について
- ・子育て親育ち(ファシリテーター/家庭教育アドバイザー/子ども読書アドバイザー他)
- ・コミュニティスクールについて

研修会

鳥取県PTA協議会 会長 松岡さん

- ・松岡さんの自己紹介①
- ・この分科会の趣旨説明
(初めての役員さんと経験者の方の意見を交換し、PTA活動のヒントになれば)
(アフターコロナ・ウィズコロナのPTA活動について)
- ・グループ分けを行い、各グループで自己紹介
- ・松岡さん自己紹介②
松岡さんの趣味・初めてかったCD・よく行くラーメン屋を班で相談し当てるゲーム
- ・タケノコニョッキで身体と緊張ほぐし

本題へ

- ・研修のポイント説明「参加」「尊重」「守秘」

意見交換

- ① PTAの「役割(イメージ)」を班で話し合い付箋で模造紙に張り付け、発表
- ② PATの「課題」と思うことを班で話し合い付箋で模造紙に張り付け、発表
- ③ ②の課題に対する「解決策」と思うことを班で話し合い付箋で模造紙に張り付け、発表
- ④ 「理想」のPTA像を班で話し合い付箋で模造紙に張り付け、発表

まとめとして

- ・悪口や陰口は言わないようにしましょう。
- ・時間を意識するようにしましょう。

これだけでも気持ちに余裕ができるのではないのでしょうか？

終わり

R4 鳥取県 PTA 協議会 役員研修会(中部)アンケート結果

回答数 33

1. 学校区分 小学校 22 ・ 中学校 11
2. 参加者 第1(人権)20・第2(PTA 活動)22・第3(メディア)15 サミット9(中5・小4)
3. 分科会について
 - (1)テーマについて 良い 78% ・ だいたい良い 19% ・ あまりよくない 3%
 - (2)本日研修した内容を各学校で活用しようと思われませんか？
是非活用したい 51% ・ 今後検討したい 42% ・ 活用は難しい 2%

[理由]

第1分科会(人権ワーク)

- ・たくさんの意見をお聞きできたので、自分のものにしたい。大切な人に伝えたい。
- ・保護者の集まりが少ないことや、いじめについて他人事ではないので活用してみたい
- ・保護者で大切なことを共有する機会はやはり必要だと感じました。
- ・とても参考になる会だったので他の役員さんに早く報告したい
- ・我が小学校の保護者向け人権研修は講演会を聞く事が定例になっているため、今後は聞くのみでなく考えて話す・書く事まで新たな気付きも生まれると思う。
- ・とても大切に大事なこと
- ・色々な方の意見を聞いて自分では気づかない事もあったので参考になりました。

第2分科会(PTA 活動)

- ・他校の活動、研修でお聞きした内容がとても参考になったため
- ・学校と保護者の連携が大切なことを改めて感じた
- ・同じ悩みが共感でき解決策を一緒に考える事ができた。
- ・久しぶりの研修会で、ワークショップが楽しかったです。すぐに PTA 活動で実践したいこともみつかりました。ありがとうございました。
- ・楽しく活動を行いたい ・色々試してみたい。
- ・同じような立場の方との情報共有は今後の励みになる。また元気・やる気をもらった。
- ・たくさんの意見を伺いました。自校にあうように工夫したいです。なかなか難しいですが、少し刺激をいただきました。
- ・少人数でのグループワークは意見が出しやすく、有意義な討議が出来て良かった。また、グループ発表を通して、他グループの意見も聞けて学びとなった。本題に入るまえのアイスブレイクも楽しくて、大変参考になった。ありがとうございました！

第3分科会(メディア)

- ・パソコンを上手に使ってほしいので、親にも知ってもらいたい。
- ・子どもたちが知っている事が親は分からなかったり、新しい『とりのからあげ』も子どもは勿論、鳥取全域に知られるように、広報誌や学校で活用出来る場を設けたらと思うから。
- ・研修内容が各学校で活用する内容とかけ離れている。県が広報しようとしているものを内容としていれるのは話し合いが深まらない

- ・参観日や懇談会などで、「とりのからあげ」はみんなに伝える事がしやすそう。
- ・「いかのおすし」「おはしも」などさまざまな標語が増えて、子どもたちは言葉を覚えることだけに必死になり、本来の目的からずれた「とりのからあげ」という言葉を広めることが目的となってしまう、SNSやインターネットの危険から実際に子どもたちを守ることに繋がるとは思えない。
- ・言葉を広めることは意味のない取り組みにしか考えられない。
- ・大切な研修である事は間違いなく、今後も大人が率先してやるべき研修だと思います。

4 今後、研修したい内容等

- ・子どもの自尊感情を高めるためにどうするか。ゲーム依存について
- ・PTA 活動
 - ・いじめ
 - ・ネットに関するトラブル、モラル、スキル
 - ・コロナ禍での活動方法
- ・親子でできる物が良い
- ・また同じ研修に参加したい
- ・性犯罪の低年齢化について。低学年の生徒にどう伝えるか、どういう事が問題なのかを。
- ・土日に研修会を開催することで子どもたちと過ごす貴重な時間が奪われるので、休日に研修会を開催する必要はないと思う。
- ・PTAの必要経費・存在意義
- ・子どもの反抗期や思春期についてなど。
- ・各PTA団体が同じような問題を抱えているので 解決に繋がる様な事例 アイデアなど 生の声が聞いてみたい。

5 全体を通して

- ・皆さんが真剣に取り組んでいて意見交換もやりやすかったんじゃないかと思う。
- ・対面での研修会に参加できて良かった。ありがとうございました。
- ・参加型の研修会は新たな発見がありました。色々な、考え方を知れて良かったです。
- ・楽しいワークができました。
- ・コロナ禍でも楽しく意見交換出来たと思います。
- ・楽しいワークができました。
 - ・話し方、進行共にすばらしかった
- ・とても楽しい研修会でした。
 - ・とても充実した時間でした。ありがとうございました。
- ・メディアに依存しないようにとは思っていますが、1日何時間までというルールは時間数に根拠が見出せず、自分が子どもに対して何で1時間過ぎたら見すぎと言っているのかわからないときが多々あります。
- ・ワークショップ形式でファシリさんのお陰でとても楽しく参加できました。
- ・PTAのニーズに合ったものがあればいいのでは？
- ・小さい子どもが居ると、土日の研修は参加しにくい。だが、平日になると仕事があつて厳しいと思うので、難しい所だなあと思った。参加者がおらず若干 渋々の参加だったが、とても楽しい研修だった。今の時代、リモートも多いだろう。だが、やはり実際に会って顔を合わせる方が私は好き。とても充実した時間でした。ありがとうございました。
- ・様々な意見や考えに触れることで自分の視野が広がり、他者理解や受容につながることに改めて気づけた。
- ・第3分科会【メディアとの付き合い方】では、「とりのからあげ」の言葉の広め方について考えた。必要感を感じないものについてみんなで考えるということについて非常に疑問を感じる。実際、PTAの役員をわざわざ動員して行う会として意味があったとは思えない。本来こういったテーマは学校の参観日の授業で親子で考えたり、学級懇談で全保護者に考えてもらった方がいいのではないだろうか。子どものためにといいながら、本研修に出席するために、子どもは家で留守番をしているという状況があることも知って頂き、研修の内容も含めて、PTA役員をわざわざ動員して行う研修会のありかたについても見直しを行ってみたいと思う。